

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：消防指導費

事業名 教育訓練用資機材整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 消防学校 管理調整係 電話番号：0586-89-3226

E-mail：c21201@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,818 千円 (前年度予算額： 3,818 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,818	0	0	0	0	0	0	0	3,818
要求額	3,818	0	0	0	0	0	0	0	3,818
決定額	3,818	0	0	0	0	0	0	0	3,818

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

消防学校で使用している教育訓練用備品等で痛みが目立つもの、部品保証期間の経過によってメンテナンスが困難となったもので、教育に支障を及ぼす訓練用資機材を更新する。

(2) 事業内容

・ 消防用ホース 20本	721千円	(消耗品費)
・ タンク車用吸管 1本	137千円	} (備品購入費)
・ 空気ボンベ 3本	449千円	
・ 自給式呼吸保護具 5式	1,491千円	
・ 三連梯子 1梯	497千円	
・ 訓練用人形 1体	193千円	
・ 訓練用安全マット 1個	330千円	

(3) 県負担・補助率の考え方

消防組織法に基づき、県負担で整備

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	721	消耗品費721（消防用ホース）
その他	3,097	備品購入費3,097（訓練用人形、訓練用安全マット、空気ボンベ等）
合計	3,818	

決定額の考え方

--

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
備品等を計画的に更新して、教育訓練に支障がない状態を維持する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

物品にはそれぞれに寿命があることから、定期的な入れ替えが必要である。
教育訓練に支障を与えないことが重要であって、達成率で示すことができない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	故障した備品のうち、修理可能なものは修繕を行い、修繕が困難なものについては、入れ替えを行った。 ・消防ホース30本 ・タンク車用吸管2本 ・空気ボンベ5本 ・自給式呼吸保護具5式 ・三連はしご1梯 ・訓練用人形1体（備品購入費） ・訓練用安全マット2個
令和 3 年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない 	
(評価) 2	訓練に支障のないよう必要十分な訓練資機材を整備する必要があり、教育訓練が滞ることがあってはならない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	資機材整備によって教育訓練の質や効率性が維持されている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている 	
(評価) 1	毎年交換を必要とするものや、耐用年数を迎えているものを優先的に交換している。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 備品の経年劣化、訓練で多用する物品の消耗度の激しさ、教育訓練の高度化に対応した教育訓練資機材の確保と維持。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 教育訓練に支障を及ぼす物品の管理については、計画的に更新整備を行う。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	